



## 平成27年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成27年4月28日

上場取引所 東

上場会社名 フューチャーアーキテクト株式会社

コード番号 4722 URL <http://www.future.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 金丸 恭文

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員

(氏名) 中島 由彦

TEL 03-5740-5724

四半期報告書提出予定日 平成27年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	8,429	5.3	1,132	30.1	1,098	22.1	649	27.5
26年12月期第1四半期	8,004	26.3	870	49.7	899	31.7	509	9.1

(注)包括利益 27年12月期第1四半期 715百万円 (52.1%) 26年12月期第1四半期 470百万円 ( 8.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年12月期第1四半期	14.55	14.55
26年12月期第1四半期	11.42	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年12月期第1四半期	20,349	14,754	71.3	324.71
26年12月期	21,702	14,475	65.8	319.80

(参考)自己資本 27年12月期第1四半期 14,516百万円 26年12月期 14,270百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年12月期		8.00		11.00	19.00
27年12月期					
27年12月期(予想)		9.50		9.50	19.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成26年12月期の期末配当金11円の内訳につきましては、普通配当9円、創業25周年記念配当2円になります。

### 3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	17,200	5.1	1,990	6.1	2,005	6.5	1,160	12.5	25.95
通期	35,250	2.4	4,800	10.5	4,830	11.7	2,770	24.8	61.96

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期1Q	47,664,000 株	26年12月期	47,664,000 株
期末自己株式数	27年12月期1Q	2,958,800 株	26年12月期	3,040,800 株
期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期1Q	44,640,458 株	26年12月期1Q	44,623,200 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想数値及び将来に関する記載は、当社が現時点で入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基いており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	11
4. 補足情報 .....	12
(1) 受注の状況 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は8,429百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益は1,132百万円（同30.1%増）、経常利益は1,098百万円（同22.1%増）、四半期純利益は649百万円（同27.5%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、連結売上高・連結営業利益・連結経常利益・連結四半期純利益の全ての項目について前年同期と比較して増加いたしました。

各セグメントの業績については以下のとおりです。なお、文中のセグメントの業績数値は、セグメント間の内部売上高又は振替高を調整前の金額で記載しております。当第1四半期連結累計期間からは、当社の顧客向け保守運用サービスが主たる業務となったフューチャーインスペース株式会社をパッケージ&サービス事業からITコンサルティング事業に、電子カルテのクリニック向けクラウドサービスが増加したライフサイエンス コンピューティング株式会社をITコンサルティング事業からパッケージ&サービス事業に、それぞれセグメント変更をしております。前年同期比については、前第1四半期連結累計期間の数値をセグメント変更後の数値に組み替えた上で比較を行っております。

#### ① ITコンサルティング事業

製造業を中心にITシステムの刷新・統合に係る大型案件の売上が拡大し、流通業、サービス業及び証券・銀行業の主要顧客についても継続的に案件を受注したことや、金融クラウド（SKYBANK）やERP関連のプロジェクトも拡大したことから、前年同期と比べて売上高及び営業利益が増加しました。また、プロジェクトにおける活動や成果物をすべてデータベース化し、プロジェクト進捗のモニタリングと成果物の品質チェックを自動化するプロジェクト運営手法が社内に浸透したこと等により、プロジェクトの利益率が前年同期比で改善しました。

フューチャーインスペース株式会社については、当社顧客のシステム稼働後の保守運用を当社が中心になって行うべく、当社の社員の一部を同社に順次移管しており、体制の整備を行っております。

東南アジアのビジネスの中では特にマレーシア子会社が税制改正対応案件の寄与により、前年同期比で売上高・利益とも増加しました。

この結果、売上高は5,385百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益は1,121百万円（同60.3%増）となりました。

#### ② パッケージ&サービス事業

FutureOne株式会社は、前年同期のような大型のプロジェクトの稼働がなかったことや昨年10月に会社分割で承継した旧株式会社アセンディアの一部事業との融合を進めている途上であったため、前年同期比で売上高・営業利益とも減少しました。他方、当第1四半期から連結寄与の株式会社マイクロ・シー・エー・デーは、自社製の総合知的財産管理システムの導入が好調であり、売上・利益ともに順調に推移しました。

この結果、売上高は961百万円（前年同期比16.1%減）、株式会社マイクロ・シー・エー・デーののれん償却額を反映した営業利益は62百万円（同64.4%減）となりました。

#### ③ ニューメディア&ウェブサービス事業

株式会社eSPORTSは、スポーツ・アウトドア用品のネット販売が堅調で前年同期比で売上高は増加したものの、一部製品の冬物セールにおいて競合他社との価格競争が激化したため、営業利益は減少しました。東京カレンダー株式会社は、1月にPCとスマホの新しいサイトをオープンし、3月には月間PV105万、月間ユニークユーザー44万を達成したものの、雑誌広告が減少していることとウェブサービスの収益化には未だ時間がかかるため、前年同期比で売上高・営業利益とも減少しました。

この結果、売上高は946百万円（前年同期比13.2%増）、株式会社eSPORTSののれん償却額を反映した営業損失は75百万円（前年同期は26百万円の損失）となりました。

#### ④ 企業活性化事業

食品スーパーを営む株式会社魚栄商店においては、粗利率の改善により、前年同期比で粗利益金額の増加は見られましたが、人件費等の販売費用の増加により、売上高は1,141百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益は7百万円（同41.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は20,349百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,353百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金(前連結会計年度末比△1,481百万円)や受取手形及び売掛金(前連結会計年度末比△131百万円)が減少したこと等によるものであります。

また、負債は5,594百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,632百万円減少いたしました。その主な要因は未払金(前連結会計年度末比△440百万円)や未払法人税等(前連結会計年度末比△1,004百万円)が減少したこと等によるものであります。

なお、純資産は14,754百万円となり、前連結会計年度末に比べ278百万円増加いたしました。その主な要因は、利益剰余金が増加(前連結会計年度末比+158百万円)したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を1,103百万円計上しましたが、法人税等の支払額1,395百万円等により、719百万円の支出(前年同期は298百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出62百万円や無形固定資産の取得による支出32百万円、投資有価証券の取得による支出173百万円等により、285百万円の支出(前年同期は124百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払464百万円等により、411百万円の支出(前年同期は227百万円の収入)となりました。

これら営業活動、投資活動、財務活動等の結果、当第1四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,447百万円減少し、7,166百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期第2四半期及び通期の業績予想につきましては、前回発表(平成27年2月6日付)の業績予想からの変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,552,995	7,071,851
受取手形及び売掛金	5,006,460	4,874,631
有価証券	103,746	137,140
商品及び製品	589,260	624,219
仕掛品	208,181	103,458
繰延税金資産	272,660	273,326
未収入金	1,394,410	1,349,616
その他	539,911	731,496
貸倒引当金	△4,990	△5,090
流動資産合計	16,662,635	15,160,650
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,317,003	3,326,779
減価償却累計額	△2,837,256	△2,849,133
建物及び構築物（純額）	479,747	477,645
土地	109,474	109,474
その他	2,063,596	2,094,468
減価償却累計額	△1,702,187	△1,725,636
その他（純額）	361,408	368,832
有形固定資産合計	950,630	955,952
無形固定資産		
のれん	897,211	821,619
ソフトウェア	538,416	529,110
その他	20,687	20,512
無形固定資産合計	1,456,315	1,371,241
投資その他の資産		
投資有価証券	1,494,041	1,698,292
敷金及び保証金	1,022,797	1,030,297
繰延税金資産	106,489	104,813
その他	59,021	75,786
貸倒引当金	△49,286	△48,029
投資その他の資産合計	2,633,063	2,861,159
固定資産合計	5,040,009	5,188,353
資産合計	21,702,644	20,349,004

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,404,017	1,366,333
未払金	1,049,765	609,623
未払法人税等	1,361,648	357,268
賞与引当金	214,506	169,266
品質保証引当金	195,452	138,808
プロジェクト損失引当金	78,500	14,750
ポイント引当金	13,474	16,976
その他	1,483,164	1,493,863
流動負債合計	5,800,529	4,166,890
固定負債		
長期借入金	1,000,000	1,000,000
資産除去債務	405,181	408,100
その他	21,192	19,810
固定負債合計	1,426,373	1,427,910
負債合計	7,226,902	5,594,800
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,421,815	1,421,815
資本剰余金	2,495,772	2,507,763
利益剰余金	12,012,633	12,171,447
自己株式	△1,540,983	△1,499,428
株主資本合計	14,389,237	14,601,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,168	46,684
為替換算調整勘定	△153,008	△132,199
その他の包括利益累計額合計	△118,839	△85,515
少数株主持分	205,344	238,120
純資産合計	14,475,742	14,754,203
負債純資産合計	21,702,644	20,349,004

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成27年1月1日 至平成27年3月31日）
売上高	8,004,884	8,429,185
売上原価	5,392,776	5,285,982
売上総利益	2,612,107	3,143,203
販売費及び一般管理費		
役員報酬	79,381	86,621
給料及び賞与	764,652	882,134
研修費	9,591	12,730
研究開発費	31,528	14,321
減価償却費	24,416	24,001
採用費	72,761	69,701
その他	759,713	921,499
販売費及び一般管理費合計	1,742,044	2,011,009
営業利益	870,062	1,132,193
営業外収益		
受取利息	845	1,153
受取配当金	1,116	1,016
持分法による投資利益	41,272	22,790
その他	7,701	9,281
営業外収益合計	50,936	34,241
営業外費用		
支払利息	2,207	2,114
為替差損	15,697	35,819
寄付金	—	30,000
その他	3,464	—
営業外費用合計	21,369	67,934
経常利益	899,630	1,098,500
特別利益		
投資有価証券売却益	—	12,463
関係会社株式売却益	2,138	—
特別利益合計	2,138	12,463
特別損失		
持分変動損失	—	7,525
特別損失合計	—	7,525



（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成27年1月1日 至平成27年3月31日）
税金等調整前四半期純利益	901,769	1,103,438
法人税等	382,819	412,360
少数株主損益調整前四半期純利益	518,949	691,078
少数株主利益	9,219	41,408
四半期純利益	509,730	649,669
少数株主利益	9,219	41,408
少数株主損益調整前四半期純利益	518,949	691,078
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49,782	12,516
為替換算調整勘定	3,818	12,301
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,317	△77
その他の包括利益合計	△48,281	24,739
四半期包括利益	470,667	715,817
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	462,970	683,041
少数株主に係る四半期包括利益	7,696	32,776

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	901,769	1,103,438
減価償却費	99,644	97,556
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△324	7,518
賞与引当金の増減額（△は減少）	△22,946	△41,856
品質保証引当金の増減額（△は減少）	76,842	△56,644
プロジェクト損失引当金の増減額（△は減少）	△9,100	△63,749
受取利息及び受取配当金	△1,962	△2,170
支払利息	2,207	2,114
持分法による投資損益（△は益）	△41,272	△22,790
持分変動損益（△は益）	—	7,525
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△12,463
関係会社株式売却損益（△は益）	△2,138	—
売上債権の増減額（△は増加）	536,668	114,201
たな卸資産の増減額（△は増加）	38,852	69,764
仕入債務の増減額（△は減少）	△145,109	△34,187
その他	△68,748	△462,612
小計	1,364,381	705,645
利息及び配当金の受取額	1,879	2,231
利息の支払額	△2,265	△2,122
法人税等の支払額	△1,065,387	△1,395,151
寄付金の支払額	—	△30,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	298,609	△719,396

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成27年1月1日 至平成27年3月31日）
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△25,454	△62,657
無形固定資産の取得による支出	△19,891	△32,912
資産除去債務の履行による支出	—	△1,389
投資有価証券の取得による支出	—	△173,375
投資有価証券の売却による収入	—	22,403
関係会社株式の取得による支出	—	△10,255
関係会社株式の売却による収入	25,000	—
敷金及び保証金の差入による支出	△105,130	△7,575
敷金及び保証金の回収による収入	84	1,946
その他	1,200	△22,077
投資活動によるキャッシュ・フロー	△124,192	△285,892
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	495,000	—
ストックオプションの行使による収入	—	53,546
配当金の支払額	△267,963	△464,608
財務活動によるキャッシュ・フロー	227,036	△411,062
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18,821	△31,399
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	382,631	△1,447,752
現金及び現金同等物の期首残高	6,892,975	8,614,620
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,275,607	7,166,868

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間（自平成26年1月1日 至平成26年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	I Tコンサル ティング事業	パッケージ &サー ビス事業	ニューメ ディア&ウ ェブサー ビス事 業	企業活 性化 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	4,872,710	1,145,246	835,493	1,151,433	8,004,884	—	8,004,884	—	8,004,884
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,936	478	332	711	3,459	—	3,459	△3,459	—
計	4,874,646	1,145,725	835,826	1,152,145	8,008,343	—	8,008,343	△3,459	8,004,884
セグメント利益 又は損失(△)	699,761	175,584	△26,509	11,922	860,758	541	861,299	8,763	870,062

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額8,763千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成27年1月1日 至平成27年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	I Tコンサル ティング事業	パッケージ &サー ビス事業	ニューメ ディア&ウ ェブサー ビス事 業	企業活 性化 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	5,384,511	959,008	945,736	1,139,928	8,429,185	—	8,429,185	—	8,429,185
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,437	2,151	360	1,538	5,488	—	5,488	△5,488	—
計	5,385,949	961,159	946,097	1,141,467	8,434,674	—	8,434,674	△5,488	8,429,185
セグメント利益 又は損失(△)	1,121,486	62,451	△75,258	7,021	1,115,701	943	1,116,644	15,548	1,132,193

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額15,548千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

（報告セグメントの変更等）

前第1四半期連結累計期間において、フューチャーインスペース株式会社の事業を「パッケージ&サービス事業」で集計しておりましたが、当第1四半期連結累計期間からは当社の顧客向け保守運用サービスが主たる業務となったため、当第1四半期連結累計期間より「I Tコンサルティング事業」に区分を変更しております。

また、前第1四半期連結累計期間において、ライフサイエンスコンピューティング株式会社の事業を「I Tコンサルティング事業」で集計しておりましたが、電子カルテのクリニック向けクラウドサービスが増加したため、当第1四半期連結累計期間より「パッケージ&サービス事業」に区分を変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 補足情報

(1) 受注の状況

(単位：千円)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ITコンサルティング事業	4,249,449	6,320,093	5,403,176	6,183,333
パッケージ&サービス事業	1,191,316	1,099,816	1,051,893	1,240,984
ニューメディア&ウェブサービス事業	90,041	15,110	83,712	29,804
合計	5,530,808	7,435,019	6,538,783	7,454,121

(注1) 当第1四半期連結累計期間においてセグメントの変更を行っており、前第1四半期累計期間の金額は、変更後の報告セグメントの区分に組み替えて集計しております。

(注2) 受注高には為替レート変動に伴う金額調整分を含めております。